



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月9日

上場会社名 ナラサキ産業株式会社
 コード番号 8085 URL <http://www.narasaki.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 克久
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員 (氏名) 毎原 吉紀
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東 札

TEL 03-6732-7355

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	63,025	12.3	1,069	29.0	1,070	31.7	914	10.4
2020年3月期第3四半期	71,836	2.3	1,506	1.3	1,568	2.5	1,020	10.1

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 1,337百万円 (12.7%) 2020年3月期第3四半期 1,532百万円 (60.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	181.65	
2020年3月期第3四半期	192.27	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	48,552	17,074	34.3
2020年3月期	47,077	16,799	34.8

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 16,659百万円 2020年3月期 16,398百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		60.00	60.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	90,000	8.8	2,100	11.0	2,100	13.5	1,500	5.9	288.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	5,325,600 株	2020年3月期	5,325,600 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	402,678 株	2020年3月期	12,499 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	5,034,202 株	2020年3月期3Q	5,306,445 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

2020年8月5日に公表しました業績予想に変更はございません。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、景気が急速に悪化し、厳しい状況で推移しました。経済活動は段階的に再開されたものの、新型コロナウイルス感染症の収束時期の見通しが立たないことから、依然として先行きの不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループでは、新型コロナウイルスへの感染リスクを軽減させるため、テレワークや時差出勤などの対策を講じながら事業活動を継続してまいりました。

当社グループを取り巻く事業環境につきましては、依然として新型コロナウイルスの感染拡大が建設関連投資や貨物輸送に影響を及ぼす一方、製造業の設備投資が抑制される中で半導体関連の設備投資が堅調に推移しました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は630億25百万円（前年同期比12.3%減）、営業利益は10億69百万円（前年同期比29.0%減）、経常利益は10億70百万円（前年同期比31.7%減）、特別利益に固定資産売却益3億21百万円を計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億14百万円（前年同期比10.4%減）となりました。

セグメント別の概況は次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、各事業のセグメント利益又はセグメント損失の測定方法を変更しております。以下の前第3四半期連結累計期間との比較分析において、前第3四半期連結累計期間のセグメント利益又はセグメント損失は変更後の測定方法に基づいております。

(電機関連事業)

電機関連事業では、生産設備関連において半導体関連の設備投資が活況であり、レーザ加工機等の販売が好調に推移しました。建築設備関連は需要低迷が続いており、制御機器等の販売が減少しました。

以上の結果、売上高は177億36百万円（前年同期比2.0%増）、セグメント利益は6億27百万円（前年同期比23.0%減）となりました。

(機械関連事業)

機械関連事業では、農業施設関連は順調に推移しましたが、産業機械関連における設備投資計画の中止や延期が大きく影響し、低調な推移となりました。

以上の結果、売上高は45億9百万円（前年同期比29.6%減）、セグメント損失1億52百万円（前年同期はセグメント損失1億15百万円）となりました。

(建材・燃料関連事業)

建材関連事業では、道路・橋梁関連資材の受渡しは順調でしたが、民間建築工事の需要が回復せず、建築関連資材は低調な推移となりました。燃料関連事業では、SS（サービスステーション）でのガソリン販売量は前年を下回ったものの、潤滑油・灯油・海上燃料等の拡販に取り組み、収益面は底堅く推移しました。

以上の結果、売上高は273億97百万円（前年同期比14.4%減）、セグメント利益は4億98百万円（前年同期比8.0%減）となりました。

(海運関連事業)

海運関連事業では、連結子会社のナラサキスタックス(株)において、国内の貨物取扱量は一部に回復の動きが見られるものの、鋼材・木材等建築関係貨物の取扱いが落ち込んでいることなどから、苦戦しました。

以上の結果、売上高は110億59百万円（前年同期比12.5%減）、セグメント利益は59百万円（前年同期比65.6%減）となりました。

(建設機械関連事業)

建設機械関連事業では、先行きの不透明感から設備投資が中止や延期となり、コンクリート関連機械の販売が伸び悩みました。

以上の結果、売上高は23億22百万円（前年同期比31.4%減）、セグメント利益は57百万円（前年同期比45.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は485億52百万円となり、前連結会計年度末に比べて14億74百万円の増加となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金、流動資産のその他の増加等により流動資産が16億93百万円増加したことによるものであります。

負債は314億77百万円となり、前連結会計年度末に比べて11億99百万円の増加となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金の増加16億55百万円、賞与引当金の減少3億16百万円であります。

純資産は170億74百万円となり、前連結会計年度末に比べて2億74百万円の増加となりました。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べて0.5ポイント減少し、34.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2020年8月5日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,445	10,617
受取手形及び売掛金	16,345	17,251
電子記録債権	3,016	3,234
商品及び製品	944	662
原材料及び貯蔵品	39	34
その他	1,646	2,329
貸倒引当金	△10	△8
流動資産合計	32,427	34,120
固定資産		
有形固定資産		
土地	5,337	4,605
その他(純額)	4,335	4,449
有形固定資産合計	9,672	9,055
無形固定資産	209	187
投資その他の資産		
その他	4,789	5,197
貸倒引当金	△21	△8
投資その他の資産合計	4,768	5,189
固定資産合計	14,650	14,431
資産合計	47,077	48,552

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,386	22,042
短期借入金	1,380	1,750
1年内返済予定の長期借入金	485	377
未払法人税等	336	61
賞与引当金	411	95
その他	1,766	1,748
流動負債合計	24,766	26,074
固定負債		
長期借入金	1,005	771
特別修繕引当金	61	57
退職給付に係る負債	1,295	1,331
その他	3,148	3,243
固定負債合計	5,511	5,403
負債合計	30,278	31,477
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,354	2,354
資本剰余金	1,288	1,288
利益剰余金	12,307	12,903
自己株式	△12	△751
株主資本合計	15,937	15,794
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	452	867
繰延ヘッジ損益	△0	△0
退職給付に係る調整累計額	7	△1
その他の包括利益累計額合計	460	865
非支配株主持分	401	414
純資産合計	16,799	17,074
負債純資産合計	47,077	48,552

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	71,836	63,025
売上原価	64,566	56,258
売上総利益	7,269	6,767
販売費及び一般管理費	5,762	5,698
営業利益	1,506	1,069
営業外収益		
受取利息	4	4
受取配当金	56	53
受取賃貸料	46	17
その他	43	18
営業外収益合計	150	93
営業外費用		
支払利息	53	50
持分法による投資損失	1	6
固定資産賃貸費用	17	10
その他	16	24
営業外費用合計	88	92
経常利益	1,568	1,070
特別利益		
固定資産売却益	8	321
特別利益合計	8	321
特別損失		
固定資産処分損	—	0
投資有価証券評価損	5	2
特別損失合計	5	3
税金等調整前四半期純利益	1,571	1,388
法人税、住民税及び事業税	327	321
法人税等調整額	203	136
法人税等合計	530	458
四半期純利益	1,041	930
非支配株主に帰属する四半期純利益	20	15
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,020	914

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	1,041	930
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	536	417
繰延ヘッジ損益	0	△0
退職給付に係る調整額	△46	△9
その他の包括利益合計	491	407
四半期包括利益	1,532	1,337
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,512	1,318
非支配株主に係る四半期包括利益	20	18

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	電機 関連事業	機械 関連事業	建材・燃料 関連事業	海運 関連事業	建設機械 関連事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高								
外部顧客への売上高	17,389	6,404	32,016	12,638	3,388	71,836	—	71,836
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	0	411	2	136	550	△550	—
計	17,389	6,404	32,427	12,640	3,525	72,387	△550	71,836
セグメント利益又は セグメント損失(△)	814	△115	541	174	105	1,520	△13	1,506

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額には、各セグメントに配分していない全社費用△13百万円、セグメント間取引消去額△0百万円が含まれております。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	電機 関連事業	機械 関連事業	建材・燃料 関連事業	海運 関連事業	建設機械 関連事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高								
外部顧客への売上高	17,736	4,509	27,397	11,059	2,322	63,025	—	63,025
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	229	5	283	518	△518	—
計	17,736	4,509	27,627	11,064	2,606	63,544	△518	63,025
セグメント利益又は セグメント損失(△)	627	△152	498	59	57	1,089	△20	1,069

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額には、各セグメントに配分していない全社費用△8百万円、セグメント間取引消去額△12百万円が含まれております。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する情報

(セグメント利益又はセグメント損失の測定方法の変更)

第1四半期連結会計期間より、各セグメントの業績をより適切に把握するため、従来、各セグメントに対応させていなかった全社費用の一部を、合理的な測定方法に基づき各セグメントに対応させております。

この変更に伴い、従来の方法に比べ、当第3四半期連結累計期間のセグメント利益が、それぞれ「電機関連事業」で48百万円、「建材・燃料関連事業」で21百万円、「建設機械関連事業」で3百万円減少し、セグメント損失が「機械関連事業」で18百万円増加しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の測定方法に基づき作成したものを開示しております。